

【龠幸輪の書き方について】

【用意するもの】

水性のペン、筆ペンなどがおススメ。油性のマジックやボールペンはNGです。龠幸輪を燃やす時に使うライター、マッチ、チャッカマン、ろうそくなど使いやすいものを使用。

【準備】

パッケージを開くと銀紙に包まれた龠幸輪のお札が厚紙に挟まれて10枚入っています。厚紙に「上」と書かれた方がお札の上になります。落としたりして上下が分からなくなると機能しなくなるようです。ご注意ください。残った龠幸輪は銀紙に包んで保存できます。

【人生全般を良くする書き方】

龠幸輪書き方…と書かれている①～⑩の項目内の横に書いてあるカタカナをよく見て、龠幸輪に1枚ずつ、縦書きに書いて1枚書くごとに燃やしてください。上のとがったところを手で持ち、下のとがったところに火をつけてある程度燃えたら手を放すと良いです。

厚紙の1枚を下敷きにして、その上に1枚ずつ龠幸輪を乗せ文字を縦に書いてください。包装してある銀紙を灰の受け皿にして10項目を1枚ずつ書いて燃やします。

その人のエネルギーの状態が悪かったり、いろいろなゴミがついていると火をつけても燃えきらなかったり、重くて灰になっても上に上がりません。燃えきらず灰にならないまま断片が残ったものは、最後まで灰になるまで燃やしてください。

全部燃やし終わったら、流しや、洗面所、近くの川などで灰を流してください。その時に、銀紙に灰をくるんで流す場所まで持っていかないと、灰が舞い散りますのでご注意ください。

注) 書き方には横書きで左から右に書かれていますが、書く時は国語の教科書

のように右から縦書きに上から下に書きます。

【龕幸輪の書き順】は文字の書き順を示しています。

間違えないようにしてください。文字のエネルギーは書き順に宿ります。

【供養の書き方について】

供養の書き方は、亡くなられたご先祖の状態を良くして差し上げる為に使うものです。この世の人間がいくら頑張っても、上流に位置する家系の因縁因果、DNA的な要因にブロックがあると、下流におけるこの世私達の人生に、なかなか結果がでてきません。供養の書き方を書くことで、上流の先祖の因縁因果のブロックを取り去っていきます。

お盆や彼岸の時は特に書いて上げると良いです。

故人氏名というところには、生きていても亡くなってもご自身の両親、50年以内に亡くなられた祖父母、それ以外でも、家系においてなぜか気になる故人。亡くなった子供。

(妻・婿の場合…)生きていても亡くなっても嫁ぎ先の夫、妻の両親、気になれば50年以内に亡くなっている祖父母。自身の実家の両親、気になれば50年以内に亡くなっている祖父母。1人につき、3枚書きます。

最後に1枚ご自身の名前を書いて燃やします。

【供養の書き方2 人間関係をスムーズにする書き方】

*今、遭遇している因縁因果から来る人間関係の問題や滞りを、本来の縁に戻していく作用があるので攻撃をされていたり、人間関係で苦しんでいる場合、現状において気になる人がいる場合にも使えます。

*他人のことを供養の書き方で書いたり、家族の人生全般を良くするため10項目の代筆をする場合は、必ず最後にご自身の名前または、代筆された方が
“最後に”10項目全部を書くようにしてください。代筆者に他人のゴミがつきま
すので、ご自分のゴミを取る為に必ず、最後は自分の名前を1枚書か、
ご自分の人生全般を良くする10項目の書き方を最後に書かれると良いです。

【お札をやった後の状態について…】

人により、意識では何も感じない人や敏感に感じる方、いろいろです。感じる感じないということは、効果に関係ありません。書いて燃やした後は、その後の人生の流れが変わったり、気づきが深くなったり、引き寄せる力が強くなり、思考内では計りえない、今のその人にとって必要な状況が起こることが多いようです。

*エネルギーについてゴミが大量に取れると、1日2日体調が崩れたり、精神的に不安定になることも稀にあります。本来の状態に戻る時の好転反応のような状態なので、気にせず静かに良く寝て過ごしてください。

*その他に気になることや、質問があれば、ご連絡ください。

090-9657-5603 ソフトバンク

天河りえ